

山崎伸子プロデュース

輝く若手演奏家による「未来に繋ぐ室内楽」

Vol.4 葵トリオ



秋元 孝介
(ピアノ)

©CODIS

小川 響子
(ヴァイオリン)

©CODIS

伊東 裕
(チェロ)

©CODIS

Presented by Nobuko Yamazaki
“Chamber Music
with Rising
Artists” Vol.4

2018ミュンヘンARD国際音楽コンクール
三重奏部門で日本人初の入賞&第1位!

Aoi Trio 葵トリオ

一曲目

ベートーヴェン: ピアノ三重奏曲
第4番変ロ長調 op.11「街の歌」

L.v.Beethoven: Piano Trio
No.4 in B-Flat Major, op.11

アイヴズ: ピアノ三重奏曲
C.Ives: Piano Trio

シューベルト: ピアノ三重奏曲
第1番変ロ長調 D898

F.Schubert: Piano
Trio No.1 in B-Flat Major, D898

2019.4/24(日) 14:00 開演 (13:30開場/休憩あり) | 全席指定 ¥2,000 学生¥1,000 (一般発売日以降)

〈ホールメンバーズ先行予約受付期間〉2018年12月9日(日)11:00~12月12日(水)18:00 ※Web・FAX・郵送のみ
〈一般発売〉2019年1月13日(日)11:00 ※発売日は電話・Webのみ

【フィリアホールチケットセンター】

TEL 045(982)9999 (営業時間11:00~18:00) www.philiahall.com (24時間オンライン予約) [@PhiliaHall](https://twitter.com/PhiliaHall)

主催: フィリアホール(横浜市青葉区民文化センター)

※曲目・出演者などやむを得ず変更させていただく場合がございます。※未就学児の入場はお断りいたします。※青葉台東急スクエアの駐車券のサービスはございません。

※車椅子席をご希望の方は、チケット申込の際お知らせください。

輝く若手演奏家による「未来に繋ぐ室内楽」

Vol.4 葵トリオ

「音楽の全てが現れる」と言われる、最も奥深いジャンル「室内楽」。その室内楽を通じてこれから飛躍する有望なアーティストたちを紹介する平日お昼のコンサート・シリーズ「未来に繋ぐ室内楽」は、演奏者・教育者として精力的に活動するチェロの名匠・山崎伸子氏をプロデューサーに迎え、2017年からフィリアホールで開催しています。

4回目に登場するのは、ピアノ三重奏団「葵トリオ」。それぞれがソロでも活躍する実力者たちですが、山崎氏の薫陶を受け、室内楽部門世界最高峰と名高い国際

コンクールで優勝したこのトリオ、まさに「今！」ご紹介しなければならない最先端の室内楽団といえるでしょう。

個人の技量とアンサンブル力が極めて高い次元で要求されるために、世界でも常設団体の少ないピアノ・トリオ。真に実力ある者だけが生き残れる厳しい世界で認められた彼らが披露するのは、ベートーヴェン&シューベルトの「王道」と、アメリカの異才アイヴズの作品を組み合わせた野心的なプログラム。新世代の室内楽の最前線、必聴です。

Message

山崎 伸子

“ 葵トリオは18年のミュンヘン国際コンクールで優勝したピアノ・トリオです。これは日本人グループの室内楽部門で1970年東京クアルテット以来の快挙です。 ”

コンクールでは、3人の音楽に対する志向と演奏技術、アンサンブル能力の高さをとても評価されました。

今回、私は音楽作りのアドバイスをするのみです。それでは葵トリオの魅力を存分にお楽しみ下さい！

PROFILE

出演者プロフィール

葵トリオ

Aoi Trio



東京藝術大学、サントリーホール室内楽アカデミー第3期生として出会い、2016年に結成。「葵/Aoi」は、3人の名字の頭文字をとり、花言葉の「大望、豊かな実り」に共感して名付けた。2018年第67回ミュンヘン国際音楽コンクールピアノ三重奏部門にて、日本人団体史上初の第1位を成し遂げた。

小川 響子 (ヴァイオリン) Kyoko Ogawa - Violin

奈良県橿原市出身。東京藝術大学、同大学院修士課程を首席で修了。第10回東京音楽コンクール弦楽部門第1位、及び聴衆賞を受賞。ザルツブルク・モーツァルト国際室内楽コンクール2015第1位等、受賞多数。東響、新日本フィル、都響をはじめ、在京オーケストラと多数共演。サントリーホール室内楽アカデミー 第3期、第4期フェロー。現在、ベルリン・フィルハーモニー・カラヤン・アカデミー在籍、榎本大進氏より指導を受ける。



伊東裕 (チェロ) Yu Ito - Cello

奈良県生駒市出身。日本音楽コンクールチェロ部門第1位受賞。関西フィル、日本センチュリー交響楽団、他オーケストラと協演。リサイタル・ノヴァ、クラシック倶楽部などに出演。藝大にて福島賞、安宅賞、アカンサス音楽賞、三菱地所賞受賞。斎藤建寛、向山佳絵子、山崎伸子、中木健二各氏に師事。東京藝術大学音楽学部を首席で卒業、同大学院に進学し、現在ザルツブルク・モーツァルト大学にてE・ブロンツィ氏に師事。



秋元 孝介 (ピアノ) Kosuke Akimoto - Piano

兵庫県西宮市出身。東京藝術大学、同大学院修士課程を首席で修了。第2回ロザリオ・マルシアーノ国際ピアノコンクール第2位、第10回パデレフスキ国際ピアノコンクール特別賞などを受賞。各地でソロリサイタルを開催し、オーケストラとの共演や室内楽の公演も数多く行っている。サントリーホール室内楽アカデミー第3期フェロー。現在は演奏活動と並行して、東京藝術大学大学院博士後期課程にて研鑽を積んでいる。



山崎 伸子

(チェロ、プロデューサー)

Nobuko Yamazaki - Cello / Producer

◎本公演では山崎氏の出演はございません。



広島生まれ。桐朋女子高等学校音楽科、同大学音楽学部卒業。齋藤秀雄、レイヌ・フランショー、堤剛、安田謙一郎、藤原真理各氏に師事。第1回民音室内楽コンクール第1位、第44回日本音楽コンクール・チェロ部門第1位。卒業後、文化庁海外派遣研修員として、2年間ジュネーブでビエール・フルニエに師事。日本国内の主要オーケストラとの共演のほか、カザルスホール・チェロ連続リサイタルへの出演、ブレアデス・ストリング・クアルテット主軸としてベートーヴェンの弦楽四重奏全曲に取り組みなど、卓越した音楽性を発揮している。2007年から10年間にわたり、チェロ・ソナタの代表曲を網羅したリサイタルシリーズを展開。またこのシリーズと平行して、チェロ・リサイタルVol.1がリリース(ナミ・レコード)。同シリーズのチェロ・リサイタルVol.4が「2011年度第49回レコード・アカデミー賞 室内楽曲部門」を受賞。1987年「村松賞」、「グローバル音楽賞第1回奨励賞」受賞。2012年度「東燃ゼネラル音楽賞」(旧:エクソンモービル音楽賞)奨励賞受賞。現在、桐朋学園大学特任教授、東京藝術大学名誉教授。

前日リハーサルの一部を一般公開します！

2019.4/23 Tue

14:00~16:00(予定)

入場無料・全席自由
(随時入場可・休憩有 未就学児入場不可)

※チケット未購入の方も入場可能です。
詳細はフィリアホールWebサイト等でご案内いたします。



フィリアホール(横浜青葉区民文化センター)

青葉台東急スクエアSouth-1本館5階(東急田園都市線青葉台駅徒歩3分)
〒227-8555横浜青葉区青葉台2-1-1

2019.4/24 WED 14:00開演 (13:30開場/休憩あり)

全席指定 ¥2,000 学生 ¥1,000 (一般発売日以降)

《ホールメンバーズ先行予約受付期間》2018年12月9日(日)11:00~12月12日(水)18:00
※Web・FAX・郵送のみ

《一般発売》2019年1月13日(日)11:00 ※発売日は電話・Webのみ

フィリアホールチケットセンター

TEL 045(982)9999(営業時間11:00~18:00)

<http://www.philiahall.com/>(24時間オンライン予約) @PhiliaHall

※曲目・出演者などやむを得ず変更させていただく場合がございます。※未就学児の入場はお断りいたします。※青葉台東急スクエアの駐車券のサービスはございません。※車椅子席をご希望の方は、チケット申込の際お知らせください。